

番組審議委員会開催に関する報告

平成24年12月20日

総務大臣 殿

申告者	住 所	豊橋市藤沢町141番地
	氏 名	株式会社エフエム豊橋
	代表者	代表取締役 森 包義

当社の第103回の番組審議委員会を平成24年9月27日に開催
致しましたので、議事録を添えてお届けします。

第103回

エフエム豊橋 番組審議委員会 議事録

平成24年9月27日（木） 15時00分～16時00分

1. 開催日時：平成24年9月27日（木） 午後3時00分～午後4時00分

2. 開催場所：豊橋ケーブルネットワーク株式会社 3階 会議室

3. 委員の出席 委員の総数 8名
出席委員数 6名
出席委員 大林 淳男 (中部福祉専門学校学監)
佐藤 多一 (豊橋市議会副議長)
鈴木 孝之 (豊橋文化振興財団常務理事)
林 啓介 (豊橋青年会議所広報渉外理事)
夏目陽一郎 (豊橋農業協同組合企画管理部企画課長)
村松 史子 (豊橋創造大学短期大学部准教授・保護司)
欠席委員 堀内 一孝 (豊橋市副市長)
星野 君夫 (豊橋商工会議所専務理事)
エフエム豊橋 竹内 宏和 (取締役統括部長)
渡辺 欣生 (取締役放送制作部長)

4. 議題 報告事項

審議番組 番組名 / 週刊豊丘放送局
放送日時 / 毎週金曜日 17:30頃～(こころぶ内)
* 創立50周年記念事業として、同窓会と在
学生(放送部部員)が制作した番組。
パーソナリティ / 豊丘高校放送部

5. 議事録の概要

エフエム豊橋番組審議委員会 大林淳男委員長の挨拶に次ぎ、当社代表取締役・森包義の挨拶を経て、審議番組の試聴・合評が行われた。

6. 審議の内容

委員長 時事の挨拶～本日もよろしくお願ひ致します。それでは、新社長の森さんからご挨拶をお願いします。

会社側 森、挨拶。

委員長 ありがとうございます。引き続き会社側からの報告をよろしくお願ひします。

会社側（竹内統括部長） 報告します。

- ・社屋移転について
→ティーズへ移転する現状等。
- ・豊橋防災ラジオ実施について
→いよいよ10月より運用開始。明日、電器店へ配布。

委員長 ありがとうございます。その他、会社の報告事項に質問があれば後ほどおたずね下さい。それでは本日の審議事項・試聴番組の説明をして下さい。

会社側(竹内統括部長) はい。本番組は、県立豊丘高校が、創立50周年を記念して制作しました。学校の歴史や特色を、放送部部員が、取材やパーソナリティを務め、同窓生が編集する、全て豊丘制作の番組です。それではお聞き下さい。

《 番組試聴中 》

委員長 ありがとうございます。みなさんのご意見・感想をお聞かせ下さい。

委員 学生らしいムードが出ていれば良い番組かと思います。

委員 原稿をよんでいる感じもありましね。

委員 放送部らしく、滑舌が良いですね。地域密着の局で、こういう番組があるのは良い事だと思います。

委員 学校関係者も含め、地域の人が出演するのは裾野が広がるので良い。

委員 ジングルは良い。この番組は一般に向かっているのか？内向きになっている感じがするので、もっと一般受けする内容を盛り込んだらどうか？

委員 学校を紹介するのが大切と思うので、もっと対外的なアプローチが必要と思う。

委員 インタビューを受けていた先生は、名前を名乗っていたのでわかりやすかった。

委員 パーソナリティが1年生とはびっくりした。頑張っているね。

委員 番組校正は良いですが、進行に面白みが少ないですね。

委員長 とはいえ、生徒が主体でやっているは良い。このような番組はエフエム豊橋には好ましいと思う。学校のノイズも、もっと入っていると臨場感があって良いと思う。

委員 高校生がやるのは素晴らしい。他校もこのような番組参加ができると楽しいと思う。

委員長 今後とも、このような番組作りに期待します。

会社側 ありがとうございます。

委員長 その他、ご意見ありますでしょうか？無いようでしたら、本日はこれで終了いたします。次回開催予定は、追って連絡します。

7. 審議会の答申などに対してとった処置

特になし

8. 議事の公示

エフエム豊橋にて放送 HPに掲載